

・多くの児童を亡くした大川小学校の現場：

悲惨なことになった大川小学校の現場には、慰霊の墓が設えられ、観光バスから降りた見学者が祈りを捧げていた。校舎の北側の北上川の鉄橋に避難した人が津波に吞まれ、南側の山林に逃れた人が助かったという運命の地形を確認した。確かに、鉄橋は高くなっているのですが、普段の津波ならば難を逃れることが出来たろうが、今回はこの鉄橋が流されたのだから凄いものだ。

校舎の周りの役場や交番、住居は跡形も無くなり、地盤が沈下して川岸まで水面が連なっていた。

